



# 材利用のすすめ





# 木造・木質化で高まる企業価値(木材利用のすすめ)

## カーボンニュートラルに貢献

## ▶木造建築は第2の森林

- 森林は光合成により、大気中の二酸化炭素を吸収、成長し炭素を固定します。
- 樹木を伐採し、木材・木製品としても炭素は固定されたままです。
- 燃やさない限り木材から二酸化炭素が放出されませんので、

木材の利用は、大気中の二酸化炭素を減らすことにつながります。

このようなことから、木造建築は『第2の森林』とも言われます。

例:木造住宅一戸あたり→炭素貯蔵量 約6 t (鉄骨造、RC造の約4倍)】 大熊幹章(2003)地球環境保全と木材利用、一般社団法人全国林業改良普及協会:54、岡崎泰男、 大熊幹章(1998)木材工業Vol.53-No.4:161-163 出典:令和元年度森林・林業白書

# SDGs 持続可能な開発目標は、2030年の目指すべき社会の姿 >建物の木造・木質化など、木材の積極的な利用は企業のイメージアップに

- 持続可能な社会の実現には、企業の役割が重要です。
- 本業のビジネスや企業の社会的責任での貢献、お客さまや地域とのパートナーシップによるアクションなど、様々な方法でSDGsを実践することができます。
- 社会課題は、ニーズと読み替えることができます。
- SDGsを掲げ、その解決に向けて取り組むことは、環境に対する姿勢を示す ことができ、「ビジネスの発展」「企業価値向上」につながります。

木材利用はSDGsの17の目標のうち、7つの目標に貢献します。













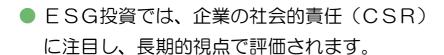


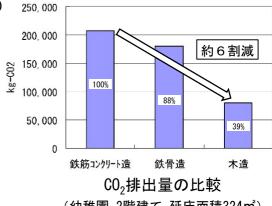
## 環境負荷の軽減・企業ブランドカアップ

## ➤循環型社会への貢献により、顧客満足度の向上が期待できます

▶ 材料製造時・輸送時及び建設時等におけるCO₂の 排出量は、右図の通り、鉄筋コンクリート造に 対して、木造は約4割※と少なく、環境負荷の 軽減に寄与することができます。

※資料:加藤晃敏、瀬戸山春輝、木村正彦 (2005) 建物の構造種別 LCA (その1)、 第1回日本LCA学会研究発表会講演要旨集





(幼稚園 2階建て 延床面積324㎡)

木材の積極的な利用は、企業の循環型社会への貢献や、顧客の満足度向上等が 投資面で評価されるようになってきています。

## 快適な空間づくり

#### ≻リラックス・癒しの効果

- 木の手触りやぬくもり、香りから、リラックス・癒しの効果が得られます。
- 木材は、調湿効果や適度に音を吸収することから、住環境の改善が図られます。
- 木造・木質化により、求職者が増えた事例や従業員から職場の愛着心が 高まったとの声もあります。



賃貸オフィス 烏森オフィス(名古屋市)



# 木造・木質化した建物に関わる方から寄せられた声

## オフィス

- 各種メディアから取材があり、企業イメージアップにつながった
- 木の香りのするぬくもりのある空間は、社員だけでなく来客者からも好評
- 雰囲気や居心地が良く、社員同士のコミュニケーションが増えた
- 会議室を木質化したことで、使用機会が増えた



オフィスビル タマディック名古屋ビル(名古屋市)



銀行 岡崎信用金庫城下町支店(岡崎市)

## 店舗

- 木から安らぎを感じるとお客様から好評を得ている
- 木のぬくもりからその場の安心感を生み出すことができる
- 木質化空間への好感が、リピーターの増加に貢献している
- 従業員が気持ちよく働いている



カフェ FabCafe Nagoya(名古屋市)



本屋
TOUTEN BOOKSTORE (名古屋市)
「木の香る都市づくり事業 (あいち森と縁づくり税) 」 支援施設

## 福祉施設

- 入居者の表情が和らぎ、**リラックス効果**が見られる
- 木の良い香りがする、温かみを感じる
- 木の香りに癒やされ、リラックスした状態で働くことができ、疲れにくくなったと スタッフからも好評



老人福祉施設 風の杜ふくろう(岡崎市)

「木の香る都市づくり事業(あいち森と緑づくり税)」支援施設





就労継続支援B型事業所 とこはぐ大府(大府市)

「木の香る都市づくり事業(あいち森と緑づくり税)」支援施設

## 子供向け施設 (学童保育等)

- 児童たちの生活に落ち着きが見られる。
- 床の木質化により、冬は暖かく、木のぬくもりを感じる
- ◆ 木の香りや肌触りに愛着が沸き、掃除への意欲を見せるようになった
- 子供を見守る大人もリラックスして過ごす ことができると好評



民間木育施設 つなぐの森 ハリプー(一宮市)





学童保育施設 あおぞら学童保育クラブ(名古屋市) 「木の香る都市づくり事業(あいち森と縁づくり税)」支援施設

# 木造は企業会計にプラスに働きます

## 建築工事費の削減

## >コストダウンも可能です

- 木造は鉄骨造等と比較し、工期短縮や基礎工事費等のコストダウン等が可能で、 延床面積1,000㎡未満で3階建て以下の建築物では、設計や使用する木材の規格 の工夫等で木造が優位または同等となることがあります※。
- 延床面積200㎡未満で2階建て以下建築物では、住宅と同じ材料や工法により 建築できるため、木造の方が低コストとなります※。

#### 木造とのコスト比較

モデル:保育園(約700㎡)

鉄骨造:5%増

鉄筋コンクリート造:8%増

「木材・木造建築の物性的特質」

2017年3月(一社)木を活かす建築推進協議会

※法律による防耐火構造が求められる場合等を除く

#### 木造で建てるコツ

- ・木造に精通した設計士を選ぶ
- 高コストとなる特殊な規格の木材を使わない
- ・木材の調達は、早めに相談

## 光熱費の削減等

## ▶ランニングコストを抑えることが可能です

● 木造は断熱性の確保に適しています。

スギの断熱性はコンクリートの11倍、鉄の480倍と高い断熱性能を有しており、

→ 空調コストを下げ、光熱費の削減が可能です。

高い断熱性から、結露の防止や居住性の向上に役立ちます。

● 法改正に伴い厳格化される省エネ基準の達成にも貢献します。

## 木造建築物の耐震性・耐久性

- ▶雨水や水回りへの対策等、適切なメンテナンスで長寿命化が図れます
- 耐震性能は、木造、鉄骨造等の構造に関係無く同じです。
- 木材の耐久性を低下させる原因は、水分・湿分。これをコントロールする工法・ 材料の選択の他、定期的なメンテナンスにより、長寿命化を図ることができます。

# 非住宅建築物の木造化・木質化に向けて

公益財団法人 日本住宅・木材技術センターのHPからダウンロードできます。 https://www.howtec.or.jp/publics/index/102/

## 低層小規模建築物の木造化

事務所やコンビニ、飲食店など平屋や2階建ての小規模な木造モデル設計が提案されています。

● 低層小規模建築物 木造化のすすめ「これからの事務所建築は木造でつくる時代です」 (https://www.howtec.or.jp/files/libs/4638/202304071733229319.pdf)



身近なまちの建物の木造化のすすめ「建ててみましょう!木造で」 (https://www.howtec.or.jp/files/libs/4100/202204061420385674.pdf)



● 低層小規模建築物 木造化のすすめ「木造で建てられます2階建て小規模店舗」 (https://www.howtec.or.jp/files/libs/3556/202103221456414932.pdf)



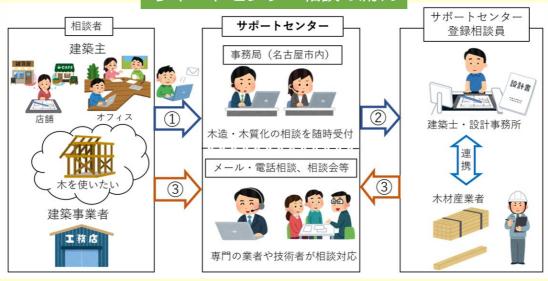
## あいち木造・木質化サポートセンター

あいち木サポ

検索

木造・木質化に関するお困りごとに専門家が中立的な立場でお応えします。

## サポートセンター相談の流れ



- ① Webページに掲載の様式に相談内容を記入して、電子メールかFAXで送信
- ② 事務局が受付をし、相談内容に応じた登録相談員に回答依頼
- ③ メールや電話での回答のほか、専門員と直接の相談をご希望の場合は、 事務局が相談の場をセッティング

相談はWebページに掲載の相談シートに記入してメールor F A X 送信 (環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会Webページに設置)



WebページURL: https://aichi-wood-support.org/

TEL 052-331-9386 (平日9:00~17:00) FAX 052-322-3376

(2次元コード)

## ● 主な補助事業

事業名	補助主体	補助率	上限額	対象	申請先
次世代林業基盤 づくり事業	玉	木造:建設工事費 の15% 内装木質:建築工 事費の3.75%	4 億円/施設	施主	愛知県庁農林基盤局 林務部林務課、 農林水産事務所
木の香る都市(まち) づくり事業	県	木材の資材費や 施工費等の1/2	木造:10万円/㎡ 内装木質:なし 木製備品:300万円/件	施主 設計者 施工業者	上記同様

## ● その他の取組

#### 〇あいち木づかい表彰

県産木材の魅力や優れた使い方を普及するため、あいち認証材を積極的に利用した、木の良さを実感でき、PR効果の高い建築物や製品等を2017年から表彰しています。最優秀賞は知事から表彰を行います。

#### Oあいち認証材CO₂貯蔵量認定制度

「あいち認証材」を利用した建築物や企業等の取り組みにおけるCO₂貯蔵量を証明し、 「見える化」することで、あいち認証材の利用拡大を図っています。

#### 〇建築物木材利用促進協定

協定を締結した場合には、内容等を公表するとともに、活用できる支援制度や木材利用 に係る技術的な情報提供を行い、取組状況の情報を発信します。

#### <詳しくは下記の問い合わせ先までご連絡下さい>

名 称	電話番号	所管する市町村
尾張農林水産事務所 林務課	052-961-1689	一宮市、瀬戸市、春日井市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、日進市、清須市、北名古屋市、長久手市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町
海部農林水産事務所 農政課	0567-24-2152	津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、 飛島村
知多農林水産事務所 林務課	0569-21-8111	半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、 東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
西三河農林水産事務所 林務課	0564-27-2731	岡崎市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、知立市、 高浜市、幸田町
豊田加茂農林水産事務所 林務課	0565-32-7369	豊田市、みよし市
新城設楽農林水産事務所 林業振興課	0536-62-0547	設楽町、東栄町、豊根村
新城設楽農林水産事務所 新城林務課	0536-24-1006	新城市
東三河農林水産事務所 林務課	0532-35-6175	豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市
農林基盤局林務部 林務課	052-954-6445	名古屋市